



6月 ほけんだより

長靴を履き、水たまりの音を楽しみながら登園してくる子ども達の姿が見られる季節となりました。天候が変わりやすく体調を崩しやすいので、十分に注意が必要です。暑すぎたり寒すぎたりしないように、衣服で調節をしましょう。また、バランスの良い食事や睡眠をしっかりとって、元気に過ごしていきましょう。



内科検診のお知らせ

6月7日(木) 13:00~内科検診があります。
着脱しやすい服装にしてくださいと助かります。
当日はなるべくお休みしないで検診を受けるように
しましょう。



歯科検診のお知らせ

6月13日(火) 11:00~歯科検診があります。虫歯等
があった場合には、速やかに治療をお願いいたします。当
日はなるべくお休みしないで検診を受けるようにしまし
よう。



尿検査のお知らせ

6月8日(木)は提出日です。朝9時半までに提出して
ください。二次再提出日は15日(木)です。どちらか
で必ず提出していただくようお願いいたします。
近くなりましたら、別紙でお知らせいたします。



令和5年5月25日

松島さくら保育園 保健室

坂本 小百合

あせもについて

暑い日があり、ここのところあせもになっている子どもが増えてきました。あせもとは、汗の出る穴が詰まり、皮膚の内側に汗が溜まって炎症が起こる症状です。綿などの吸湿性・通気性のある衣服を選んで、汗をかいたらこまめに拭き、衣服を着替えさせるのが一番の予防法です。シャワーや沐浴など、かゆみがある時は、冷たいタオルで冷やすなどして、なるべくかかないようにしましょう。ステロイド系の外用薬がひどくなったあせもには有効です。



とびひについて

アトピーやあせも、虫刺され、すり傷などを手で触ったりかいたりすると、皮膚の表面に複数の細菌が付着して繁殖し、皮膚がただれたり、水ぶくれになったり、かさぶたになったりします。なかでも黄色ブドウ球菌は高温多湿を好むため、夏になると流行します。

患部を触った手で体の他の場所に触れると、感染がさらに広がります。ガーゼなどで覆って、患部に直接触れないようにしましょう。状態がひどい場合は医療機関に相談し内服の抗生物質を処方してもらいます。子どもの間感染しやすいので、家庭でもタオルの共有や、兄弟との入浴は控えましょう。虫刺されやすすり傷などは放置せず、しっかりと消毒をして清潔にし、とびひにならないように注意が必要です。爪を短く切り、体を清潔に保つことが予防法になります。もしもとびひになった場合は、医師に登園の可否を確認していただき、「登園届」を持参の上、登園をお願いします。また患部の状態が落ち着くまでは、必ずガーゼや絆創膏で覆ってください。